

Ikuhou 通信 ~3月号~

令和5年2月6日発行

育宝進学塾ホームページ<https://www.ikuhou.com>

飯能教室: ☎ 042(972)5543 ✉ hannou@ikuhou.com
入間教室: ☎ 04(2963)2376 ✉ iruma@ikuhou.com
小川教室: ☎ 0493(73)2221 ✉ ogawa@ikuhou.com
東松山教室: ☎ 0493(81)4970 ✉ higashimatsuyama@ikuhou.com
武蔵藤沢教室: ☎ 04(2902)6910 ✉ musashi-fujisawa@ikuhou.com
新所沢教室: ☎ 04(2968)6835 ✉ shintokorozawa@ikuhou.com

最新情報

12月15日付けで埼玉県教育委員会から、「県内公立高校進学希望状況」が発表されました。(普通科を掲載しています。)

学校名	募集人員	進学希望者	倍率	昨年同時期
浦和	358	549	1.53	1.37
浦和一女	358	458	1.28	1.38
大宮	318	548	1.72	1.71
川越	358	502	1.40	1.46
川越女子	358	469	1.31	1.34
熊谷	318	320	1.01	1.00
熊谷女子	318	327	1.03	1.07
所沢北	318	476	1.50	1.64
所沢	358	557	1.56	1.44
坂戸	318	395	1.24	1.09

学校名	募集人員	進学希望者	倍率	昨年同時期
松山	278	250	0.90	1.06
川越南	358	612	1.71	1.76
松山女子	318	325	1.02	1.05
所沢西	358	368	1.03	1.13
入間向陽	318	372	1.17	1.36
坂戸西	318	329	1.03	1.04
小川	198	166	0.84	0.79
豊岡	318	389	1.22	1.32
飯能	278	245	0.88	-
川越西	318	367	1.15	0.95

ご報告など

【3月5日(日)中1・中2 北辰テスト】

年に1・2回しか実施されない北辰テストですが、その重要性や意味が十分に理解されつつある今、今回も多くの申し込みが予想されます。切は2月10日(金)です。北辰で全県レベルの成績を、模擬テストで今の自分の弱点を把握し、今後の学習に役立てていきましょう。

【小学部統一テスト】

1月17日(火)から小学生を対象に「塾内統一テスト」が実施されました。これは中学の中間・期末にあたる範囲の広いテストで、中学生になる前の準備にもなるテストです。

※結果は面談の際に、保護者の方にお渡します。

2・3月の予定

期末テスト対策「理社マラソン」について

2月12日(日)・19日(日)の12:00～16:00と16:30～20:30を使って「理社マラソン」を実施します。今回は中1と中2が対象で、理科・社会のほかにも英語・数学の演習もできます。

今の学年の最後のテストなので、しっかり準備をして挑みましょう。

※中3は県立入試直前のため実施しませんが、自習・質問は可能です。

三学期授業終了について

令和4年度三学期授業は2月27日(月)に終了します。2月28日(火)から3月2日(木)までは新学期準備期間になり、授業はありませんが、塾は午後2時以降に開いています。

新年度開始について

新年度は3月3日(金)に開始です。新学期から使うテキストは新学期最初の授業で配布します。

※金曜日に授業がない人は、3月6日(月)以降が新学期開始です。

お知らせ

高校準備講座について

県内私立入試が終わり、私立単願の生徒たちは高校入学に向けて準備をしている段階だと思います。県立志望の生徒たちは、2月22日の入試に向けて、あともうひとふんばりというところです。もちろん、高校入試は1つの目標ですので、そこにばかり意識が向いてしまいますが、お子様たちにとっては高校入学後こそ将来のために重要になっていきます。高校入試が終了したところから、高校入学までの間にどれだけ準備を怠らなかつたが高校入学後の学習の基盤になっていきます。そこで、育宝進学塾では、以下の概要で「**高校準備講座**」を実施いたします。詳細は別途配布するご案内をごらんください。

日程:3月6日(月)～3月24日(金) 指導科目:英語・数学 各3時限

申込〆切:2月17日(金)

新中3第1回模擬テストについて

4月7日(金)に5教科の模擬テストが実施されます。部活動などがある場合などには事前受験が可能です。予定を確認しておきましょう。

春期講習について

3/25(土)～4/06(木)に、**新小1～新中3**を対象に**春期講習**を開講します。内容は、3月の塾の授業の復習、新学期の予習、中学生は1学期の中間テストの範囲になります。お子様に案内・受講申込書を配布しておりますので、ご確認ください。詳細については面談にてお話しさせていただきます。

保護者様への情報コーナー

今月のテーマ：子どもの自己評価を確かめてみよう！

テストの結果が出た時のとある親子の会話例です。

子：「がんばったのに、ダメだった」

親：「違うわ、頑張らなかったからダメだったのよ！」

子：「でも、私頑張ったよ！」

親：「でも、ほかの人はそれ以上に頑張っているの。だから、あなたは頑張ったとは言えないわ」

さあ、この子どもは本当に頑張ったのでしょうか。それとも、親の言う通り、頑張っていないのでしょうか。親としては、なんとか親の望む結果を出してほしいものですが、あまり結果だけにこだわりすぎると「自分自身の達成感に満足してはいけない」「常に、親(他人)を満足させなければならない」このような「自律」とは、ほど遠い新年を持ってしまうリスクがあります。そこで、以前、私が生徒に指導した時の生徒 A との会話をご紹介します。

私：「テストどうだった？」

A：「(遠慮がちに)ちょっと良かった！」

私：「そうなんだ！(80点くらいとれたのかもしれないと思いながら)何点だった？」

A：「49点」

私：「50点満点？」

A：「ううん、100点満点。でもね、先生！前回30点だったのに、19点も上がったんですよ！」

私：「(慌てて)そうだね。頑張ったね」

A：「そうですよ。頑張りました。」

私：「(気を取り直して)それは良かった。次は、何点くらいとるの？」

A：「55点取れたらいいですね」

私：「今回、頑張って19点も上げたのに、次は6点アップじゃあ少くないかな？」

A：「そうだけど…でも、私、勉強得意じゃないから…」

私：「得意じゃないのに30点を49点にしたのはまぐれだったのかな」

A：「まぐれじゃありません。私頑張りました！」

私：「そうだろ。得意でも不得意でも、今回のように頑張れば、55点なんて目じゃないんじゃない」

A：「確かに…」

私：「単純に考えても68点は取れそうじゃない。キリが悪いから70点目指して勉強してみたら？」

A：「わかりました。70点目指します」

私からすると、最初のテストの結果は満足いくものではなかったのですが、生徒は自分の努力の成果に満足していたのです。次のテストでは、58点でした。「先生、約束守れずにごめんなさい」と謝られました。確かに、目標点数にはとどきませんでした。本当に前回以上の頑張りでした。最初に私が私の基準で評価をしていたら、こんなにやる気で頑張れたらどうかと不安になりました。

親の理想は理想として、まずは子どもの気持ちを確かめてみるとよいでしょう。「頑張った」「頑張らない」の言い争いや思い違いからは、子どものやる気の活力は生まれてこないからです。まずは、子ども自身の結果に対する味方に共感するところから始めてみませんか

**このコーナーでは、保護者の方へ、
お子様との関わり方についてお伝えしていきます。**

**お近くで塾を探しているお子様や保護者様はいらっしゃいませんか??
ぜひ、育宝進学塾にご紹介ください。**

お問い合わせTEL 04-2968-6835 岩崎までご連絡ください。